

議案討議資料② 春闘アンケート問1・問2回答

問1		
(2) あなたの年収は、前年と比較してどう変化しましたか		
1 増えた	69	56.6%
2 減った	27	22.1%
3 変わらない	22	18.0%
4 分からない	3	2.5%
無回答	1	0.8%

(3) (2)で②「減った」と回答された方にお聞きします。その内容を「2つまで」選んでください。		
2 一時金(賞与)カット	11	8.9%
5 残業代の減少	6	4.8%
3 賃金および一時金(賞与)カット、働き方の変更(事業主都合で時短)	1	0.8%
育児休暇を取得したため。	1	0.8%
一時金のプラスアルファがなかった	1	0.8%
休職のため	2	1.6%
子の扶養手当の支給要件(高校生まで)を一部満たさなくなったため	1	0.8%
嘱託期間が終了し2022年10月1日よりアルバイト契約になったため	1	0.8%
年度途中で定年となり、賃金減額があったため	1	0.8%
扶養手当がなくなった	1	0.8%
無回答	98	79.0%

問2		
(1) この一年間、あなたの生活実感についてもっとも近いものはどれですか。		
1 非常に苦しい	14	11.5%
2 苦しい	45	36.9%
3 まあまあだ	54	44.3%
4 ややゆとりがある	9	7.4%

(2) あなたの現在の毎月の家計収支はどうなっていますか。		
1 毎月赤字になっている	24	19.7%
2 時々赤字になっている	36	29.5%
3 赤字にはなっていないが、ぎりぎりの生活だ	36	29.5%
4 まだ余裕がある	22	18.0%
5 わからない	4	3.3%

(3) あなたは、いまの生活を改善するためにいくらの賃金引き上げが必要だと感じていますか。月額での引き上げ額を、半角数字で記入して下さい。(単位:円)		
¥0	2	1.6%
¥5,000	1	0.8%
¥7,000	1	0.8%
¥8,000	1	0.8%
¥10,000	18	14.8%
¥15,000	2	1.6%
¥20,000	17	13.9%
¥25,000	1	0.8%
¥30,000	22	18.0%
¥34,000	1	0.8%
¥35,000	1	0.8%
¥40,000	1	0.8%
¥50,000	37	30.3%
¥60,000	1	0.8%
¥70,000	2	1.6%
¥80,000	1	0.8%
¥100,000	4	3.3%
¥150,000	2	1.6%
無回答	7	5.7%

議案討議資料③ 物価高騰に関する回答まとめ

【回答数・実感】

	世帯構成	物価・エネルギー価格の高騰を実感しますか。
1 単身世帯	42	42
2 複数世帯	79	79
(空白)		1
総計	121	122

【高騰を感じる費目】(単身世帯)

	あなたが価格の高騰を実感する費目についてお答えください(複数可)。	
1 単身世帯	42	
1 食費	3	
1 食費, 2 日用品	4	
1 食費, 2 日用品, 3 被服費	2	
1 食費, 2 日用品, 3 被服費, 4 水道光熱費	2	
1 食費, 2 日用品, 3 被服費, 4 水道光熱費, 6 交際費	1	
1 食費, 2 日用品, 3 被服費, 4 水道光熱費, 6 交際費, 7 理美容費, 8 教養・娯楽費	2	
1 食費, 2 日用品, 3 被服費, 4 水道光熱費, 7 理美容費	1	
1 食費, 2 日用品, 3 被服費, 4 水道光熱費, 8 教養・娯楽費	1	
1 食費, 2 日用品, 3 被服費, 6 交際費, 7 理美容費, 8 教養・娯楽費	1	
1 食費, 2 日用品, 4 水道光熱費	7	
1 食費, 2 日用品, 4 水道光熱費, 5 教育費	1	
1 食費, 2 日用品, 4 水道光熱費, 6 交際費	1	
1 食費, 2 日用品, 4 水道光熱費, 8 教養・娯楽費	2	
1 食費, 2 日用品, 4 水道光熱費, 8 教養・娯楽費,	1	
1 食費, 2 日用品, 6 交際費	1	
1 食費, 2 日用品, 6 交際費, 8 教養・娯楽費	1	
1 食費, 2 日用品, 8 教養・娯楽費	1	
1 食費, 4 水道光熱費	4	
1 食費, 4 水道光熱費, 5 教育費, 8 教養・娯楽費	1	
1 食費, 4 水道光熱費, 6 交際費	1	
1 食費, 4 水道光熱費, 8 教養・娯楽費	2	
1 食費, 5 教育費	1	
1 食費, 7 理美容費, 8 教養・娯楽費	1	
2 複数世帯	79	
(空白)	1	
総計	122	

【高騰を感じる費目】(複数世帯・その他)

	あなたが価格の高騰を実感する費目についてお答えください(複数可)。
1 単身世帯	42
2 複数世帯	79
1 食費	7
1 食費, 2 日用品	14
1 食費, 2 日用品, 3 被服費, 4 水道光熱費	2
1 食費, 2 日用品, 3 被服費, 4 水道光熱費, 6 交際費	1
1 食費, 2 日用品, 3 被服費, 4 水道光熱費, 7 理美容費	1
1 食費, 2 日用品, 3 被服費, 4 水道光熱費, 7 理美容費, 8 教養・娯楽費	1
1 食費, 2 日用品, 3 被服費, 5 教育費	1
1 食費, 2 日用品, 3 被服費, 5 教育費, 8 教養・娯楽費	1
1 食費, 2 日用品, 4 水道光熱費	21
1 食費, 2 日用品, 4 水道光熱費, 5 教育費	3
1 食費, 2 日用品, 4 水道光熱費, 5 教育費, 8 教養・娯楽費	1
1 食費, 2 日用品, 4 水道光熱費, 7 理美容費	1
1 食費, 2 日用品, 4 水道光熱費, 8 教養・娯楽費, ガソリン代	1
1 食費, 2 日用品, 4 水道光熱費, ガソリン代	1
1 食費, 2 日用品, 5 教育費	1
1 食費, 2 日用品, 5 教育費, 6 交際費	1
1 食費, 2 日用品, 6 交際費	1
1 食費, 2 日用品, 6 交際費, 7 理美容費, 8 教養・娯楽費	1
1 食費, 2 日用品, 7 理美容費	2
1 食費, 2 日用品, 8 教養・娯楽費	2
1 食費, 4 水道光熱費	3
1 食費, 4 水道光熱費, 6 交際費	1
1 食費, 4 水道光熱費, 7 理美容費	1
1 食費, 4 水道光熱費, 8 教養・娯楽費	1
1 食費, 4 水道光熱費, ガソリン代	1
1 食費, 4 水道光熱費, ガソリン代 (夫がマイカー通勤)	1
1 食費, 4 水道光熱費, 帰省費用、ガソリン代等交通費	1
1 食費, 5 教育費	2
1 食費, 6 交際費, 7 理美容費, 8 教養・娯楽費	1
1 食費, 6 交際費, 8 教養・娯楽費	2
1 食費, 8 教養・娯楽費	1
(空白)	1
1 食費, 2 日用品, 4 水道光熱費	1
総計	122

【食費・実額】

前年同月比からの価格上昇額として最も近いと感じるのはどれですか。 [食費]	
1 単身世帯	41
1,000円	3
10,000円以上	6
3,000円	12
5,000円	15
7,000円	5
(空白)	
2 複数世帯	78
1,000円	8
10,000円以上	21
3,000円	19
5,000円	18
7,000円	12
(空白)	
(空白)	1
3,000円	1
総計	120

【食費・%】

前年同月比からの価格上昇率として最も近いと感じるのはどれですか。 [食費]	
1 単身世帯	40
10%以上	21
3%	9
5%	10
(空白)	
2 複数世帯	76
1%以下	2
10%以上	34
3%	16
5%	24
(空白)	
(空白)	1
5%	1
総計	117

【日用品・実額】

前年同月比からの価格上昇額として最も近いと感じるのはどれですか。[日用品]	
1 単身世帯	35
1,000円	10
10,000円以上	1
3,000円	14
5,000円	6
7,000円	4
(空白)	
2 複数世帯	55
1,000円	14
10,000円以上	8
3,000円	13
5,000円	16
7,000円	4
(空白)	
(空白)	1
3,000円	1
総計	91

【日用品・%】

前年同月比からの価格上昇率として最も近いと感じるのはどれですか。[日用品]	
1 単身世帯	32
1%以下	3
10%以上	6
3%	12
5%	11
(空白)	
2 複数世帯	52
1%以下	3
10%以上	14
3%	14
5%	21
(空白)	
(空白)	1
5%	1
総計	85

【被服費・実額】

行ラベル	前年同月比からの価格上昇額として最も近いと感じるのはどれですか。 [被服費]
1 単身世帯	19
1,000円	4
10,000円以上	1
3,000円	6
5,000円	7
7,000円	1
(空白)	
2 複数世帯	18
1,000円	3
3,000円	5
5,000円	8
7,000円	2
(空白)	
(空白)	
(空白)	
総計	37

【水道光熱費・実額】

行ラベル	前年同月比からの価格上昇額として最も近いと感じるのはどれですか。 [水道光熱費]
1 単身世帯	31
1,000円	6
10,000円以上	2
3,000円	9
5,000円	11
7,000円	3
(空白)	
2 複数世帯	48
1,000円	3
10,000円以上	5
3,000円	13
5,000円	18
7,000円	9
(空白)	
(空白)	1
3,000円	1
総計	80

【被服費・%】

行ラベル	前年同月比からの価格上昇率として最も近いと感じるのはどれですか。 [被服費]
1 単身世帯	16
1%以下	1
10%以上	2
3%	6
5%	7
(空白)	
2 複数世帯	20
1%以下	2
10%以上	7
3%	5
5%	6
(空白)	
(空白)	
(空白)	
総計	36

【水道光熱費・%】

行ラベル	前年同月比からの価格上昇率として最も近いと感じるのはどれですか。 [水道光熱費]
1 単身世帯	26
10%以上	8
3%	6
5%	12
(空白)	
2 複数世帯	42
10%以上	22
3%	7
5%	13
(空白)	
(空白)	1
5%	1
総計	69

【教育費・実額】

前年同月比からの価格上昇額として最も近いと感じるのはどれですか。 [教育費]	
1 単身世帯	6
1,000円	1
10,000円以上	3
3,000円	1
5,000円	1
(空白)	
2 複数世帯	16
1,000円	3
10,000円以上	6
3,000円	1
5,000円	5
7,000円	1
(空白)	
(空白)	
(空白)	
総計	22

【交際費・実額】

前年同月比からの価格上昇額として最も近いと感じるのはどれですか。 [交際費]	
1 単身世帯	14
1,000円	4
10,000円以上	2
3,000円	4
5,000円	4
(空白)	
2 複数世帯	16
1,000円	3
10,000円以上	2
3,000円	7
5,000円	2
7,000円	2
(空白)	
(空白)	
(空白)	
総計	30

【教育費・%】

前年同月比からの価格上昇率として最も近いと感じるのはどれですか。 [教育費]	
1 単身世帯	6
1%以下	1
10%以上	2
3%	2
5%	1
(空白)	
2 複数世帯	16
1%以下	3
10%以上	6
3%	2
5%	5
(空白)	
(空白)	
(空白)	
総計	22

【交際費・%】

前年同月比からの価格上昇率として最も近いと感じるのはどれですか。 [交際費]	
1 単身世帯	13
1%以下	1
10%以上	3
3%	5
5%	4
(空白)	
2 複数世帯	17
1%以下	1
10%以上	6
3%	3
5%	7
(空白)	
(空白)	
(空白)	
総計	30

【理美容費・実額】

前年同月比からの価格上昇額として最も近いと感じるのはどれですか。[理美容費]	
1 単身世帯	13
1,000円	5
3,000円	8
(空白)	
2 複数世帯	16
1,000円	9
3,000円	4
5,000円	3
(空白)	
(空白)	
(空白)	
総計	29

【教養娯楽費・実額】

前年同月比からの価格上昇額として最も近いと感じるのはどれですか。[教養・娯楽費]	
1 単身世帯	19
1,000円	1
10,000円以上	2
3,000円	8
5,000円	7
7,000円	1
(空白)	
2 複数世帯	19
1,000円	4
10,000円以上	6
3,000円	2
5,000円	5
7,000円	2
(空白)	
(空白)	
(空白)	
総計	38

【理美容費・%】

前年同月比からの価格上昇率として最も近いと感じるのはどれですか。[理美容費]	
1 単身世帯	14
1%以下	4
10%以上	2
3%	6
5%	2
(空白)	
2 複数世帯	17
1%以下	1
10%以上	6
3%	6
5%	4
(空白)	
(空白)	
(空白)	
総計	31

【教養娯楽費・%】

前年同月比からの価格上昇率として最も近いと感じるのはどれですか。[教養・娯楽費]	
1 単身世帯	18
1%以下	1
10%以上	7
3%	5
5%	5
(空白)	
2 複数世帯	18
1%以下	2
10%以上	8
3%	3
5%	5
(空白)	
(空白)	
(空白)	
総計	36

【生活の変化】

1 単身世帯

お昼ご飯はお弁当をもっていく。外食を控える。
これまでよりも外食・旅行を控えた
これまで買っていた肉や野菜を買わなくなった。
ネット購入を極力控えるようになった
安易にものを買わなくなった。
割安な商品への乗り換えや買わないで過ごす努力をする
娯楽に使うお金を工面するのが難しいと感じる
娯楽や嗜好品など買わなくなった。
購入する食料品の数が減った。外食の回数が減った。
高い野菜はがまんする
実際に食費が増えているわけではなく、食費を昨年どおりにするために買うものを制限することを余儀なくされている。これまで買っていたものを我慢することが増えた。
賞貨の更新に合わせて、賃料を3000円値上げされることになった。
消費を抑える意識が強くなった
生活費を切り詰め、時には出費することを断念している。
節約したくてもできず、貯金が減ってストレスを感じるようになった。
節約を以前よりしていても追いつけない
屋外食すると軽く1,000円近くかかってしまうので、お弁当持参を続けている。
交際費（飲み会）も5類になって行くことも増えてきたが、以前は3,000円くらいでおさまったのに4,000円かかってしまうことも増えてきたので、強い気持ちをもって行かなかったり、Zoom参加にしたりするなど回数を減らすことを考えている。
昼食は（とても適当に作った栄養価の低い）お弁当を持参するようになった。
電気代を気にするようになった。湯船に浸かる回数を減らした。
特になし
特に変化なし
日用品の買いひかえ
買い控え
買い物に行く回数が減った
買い物に行ったときにどれもこれまでの感覚より高いので、食品を選ぶのに時間がかかる。子どもの給食費が無償化されたものの、学年が上がるにつれてかかる費用が増えていき、今後高校大学と、進学させるのが本当に可能なのかとものすごく不安。
買い物の際購入を控えるようになった
買う前によく考えるようになった。
非常に生活が苦しくなったため、節約をしたり、外食を減らしたりしている。
必要だと強く思うもの以外は買わなくなった
変動費をなるべく抑えるよう考えるようになった
洋服は買わない 貯金を崩す
(空白)
2 複数世帯
○パンやケーキの値上がり半端ない感じがする。ので、購入を控えるようにしている。パン類は手軽だし好きなので、買えないのはストレスなんですけどね。
○電気を消すようになった。ついつい電気を付けっぱなしにしちゃうので。
○競技会の参加費や交通費が上がっているため、参加をためらうようになっている。これからシーズンを迎えるので参加大会をどうするか悩ましい。
○何をやるにしてもお金のことを考えちゃうのは低賃金の性だけど、それに拍車がかかっている気がする。心理的に。
あまりなし。
これまで購入していたものを買い控えるようになった。
スーパーで食品を購入する際には、一番安いもの（国産ではなく外国産のもの等）を買うようになった
スーパーに買い物に行くのにストレスを感じるようになった。
とくにはない
ないと困るものだけ買うという感じが強くなった
なるべく節約

より買い物控えるようになった。
ランチの外食は少し控え、弁当やコンビニにしている。
ランチ代周辺相場600円→800円となって打撃。弁当持参するようになった。
レベルを下げる（より安いものを選ぶ）
ロスが少なくなるように気をつける
育ち盛りの子どもらがおおり、節約にも限界がある。単純に貯蓄にまわす分が減っている。
外食ができなくなった。
外食や被服費の節約
外食や旅行の回数を減らした
外食を控える
外食を控える。食品、日用品は値段の安いモノを選ぶ。自炊したとき食材の品数を減らす。
購入するものを減らすようになった
購入を控える
最低限の買い物しかない
最低限必要な物のみ購入し、あまり物を買わなくなり、また、出かけなくなった。
支出が増えた
自炊の徹底、主に私の昼食弁当と子どもの離乳食
収入の圧迫
少しでも安いものを買おうという意識、またお金のことを自分で勉強して実践していこうという意識が高まった（つみたてNISA、ふるさと納税等）
食事の内容・質は落とさないよう、食材を買う量を少なめにして無駄がでないようにしている。
食費や日用品の出費が増えたため、娯楽や被服費にあまりお金をかけられなくなった。
食費を抑える。買い物我慢する。
食品などで似た安い商品を探して購入することが増えた
食料品、嗜好品、被服の買い控え
食料品を一部買い控えるようになった。
節約
節約をより一層心がける、外食時は少なめにオーダーする
貯金が出来なくなった
貯蓄額が以前より減った。
賃金が大幅に上がらない中、生活必需品の価格がどんどん上がっていくことで、すでに、ぎりぎり暮らししていた生活が、さらに厳しさを増し、毎月赤字状態になっている。
特になし
買い控え
買い控え（安売りでストックをたくさん買わない）、品質にこだわらない（質より量）、飲みにいかない、自宅では酒のかわりに冷えた炭酸
買い控え、貯金の切り崩し
買い控える
買い控えるようになった。
買い物リストを作り余計な物を買わない。風呂の水は少なめに入れる。など。
子どもの学費教育費等（交通費・食費・被服代等）がかかるので、この数年は大変な思いで生活をしている。子どもはアルバイトもしたりしているが、物価上昇もあり節約している。子どもが社会に出て働き始めれば金銭面で変化が生まれると思う。老後の資金が貯められると思っている。
買い物控えた。
必要性のあまりないものは買わない。節電を心がける。
付き合いの飲食や、日常での外食を減らした。欲しいものがあったとしても、我慢して買わない。
弁当、水筒の持参、節約意識が高くなりストレスがたまる
野菜ひとつ購入するのに考えてから買うので、買い物に時間がかかるようになった。
野菜を買えない。出かけるとお金がかかるので、子どもに色々な体験をさせてあげられない。
輸入食品の購入や選り時間の買物など少しでも安く買うようにしている
嗜好品を買うと以前は予算内で収まっていたが、今は予算オーバーになってしまう。
被服費をおさえるようにした

総計